

医学部・看護学部

学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

「東京女子医科大学学則」より抜粋

第4章 授業科目の履修および修了の認定

(授業科目の履修)

第10条 学生は、第9条に定めるそれぞれの授業科目を履修しなければならない。

2. 授業科目履修に関する規定は、別に定める。

(授業科目の認定)

第11条 授業科目履修修了の認定は、試験およびその他の方法によるものとする。

2. 成績の合否等については、別に定める。

3. 受験資格および試験の方法については、別に定める。

4. 試験以外の認定方法については、別に定める。

第5章 卒業の要件および学位

(卒業の要件)

第12条 第9条に定める授業科目を修了し必要な単位を取得した者については、学部教授会の議を経て、学長が卒業を認定し、卒業証書および学位記を授与する。

(称号)

第13条 卒業した者には、次の区分に従い学士の学位を授与する。

(1) 医学部 学士(医学)

(2) 看護学部 学士(看護学)

(医学部) 授業科目および単位数、時間数

授 業 科 目		単 位				卒業まで の必要単 位数
		第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	
一 般 教 育 科 目	外 国 語	初級ドイツ語 (I・II)	各2			12
		初級フランス語 (I・II)	各2			
		英語 (Medical Discussion I・II)	各2			
		英語 (Basic Listening I・II)	各2			
		英語 (Medical English I・II)	各2			
		初級コリア語 (I・II)	各2			
		初級中国語 (I・II)	各2			
	人 文 科 学 系	倫理学(A・B)	各2			
		文化人類学 (前期)	2			
		女性とジェンダー (前期)	2			
		哲学(A・B)	各2			
		歴史学(A・B)	各2			
		心理学(A・B)	各2			
	社 会 科 学 系	医療人のための経済学(A・B)	2			
		医療人のための法学(A・B)	各2			
		医療と社会デザイン(A・B)	各2			
	自 然 科 学 系	数学(A・B)	各2			
		生物学 (後期)	2			
		物理学 (後期)	2			
		化学 (後期)	2			
		食と栄養の科学	2			
		医学情報学 (後期)	2			
	保 健 体 育	フィットネスの理論と実技 (A・B)	各2			
	他大学科目					
		計				12

第1学年

コマ数

segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment合計	学年合計
S1	人体の成り立ち	19	1	9	47	272	721
	細胞の成り立ち	17	1				
	人体を構成する物質	22	1	15	38		
	体液と生体の恒常性	16	1	0	17		
	細胞の基本機能	19	1	0	20		
	ベーシック物理	15	/	0	15		
	ベーシック化学						
	ベーシック生物						
	テュートリアル・TBL	60	/	0	60		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	21	/	4	25		
	AI・データサイエンスと医療	15	/	0	15		
	基本的・医学的表現技術	10	/	0	10		
	国際コミュニケーション	25	/	0	25		
S2	組織の成り立ち	24	1	39	64	449	721
	細胞と情報伝達	26	1	18	71		
	生体システムと制御機構	25	1				
	遺伝と遺伝子	30	1	3	34		
	生体物質の代謝	25	1	25	51		
	生体と微生物	24	1	27	76		
	生体防御・免疫	23	1				
	医学用語	5	/	0	5		
	テュートリアル・TBL	60	/	0	60		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	6	/	25	31		
	基本的・医学的表現技術	11	/	0	11		
	国際コミュニケーション	36	/	0	36		
	医療・患者安全学	9	/	0	9		
	健康管理	1	/	0	1		

第2学年

コマ数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年合計
S3	人体発生・比較発生	20	1	6	27	246	673
	人体全体構造	43	1	65	109		
	生体画像の基本	16	1	0	17		
	原因と病態	20	1	8	29		
	治療の基礎	20	1	12	33		
	テュートリアル・TBL	13		0	13		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	12		0	12		
	国際コミュニケーション	5		0	5		
	健康管理	1		0	1		
S4	臨床診断総論	22	1	4	27	427	
	循環器系 1	30	1	14	45		
	循環器系 2	30	1	0	31		
	呼吸器系 1	26	1	11	38		
	呼吸器系 2	33	1	0	34		
	腎尿路系 1	24	1	11	36		
	腎尿路系 2	40	1	0	41		
	生殖器系 1	19	1	6	26		
	生殖器系 2	26	1	9	36		
	妊娠と分娩	25	1	4	30		
	テュートリアル・TBL	41		0	41		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	7		7	14		
	AI・データサイエンスと医療	12		0	12		
	基本的・医学的表現技術	2		0	2		
	国際コミュニケーション	5		0	5		
	健康管理	1		0	1		
	医療・患者安全学	7		1	8		

第3学年

コマ数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年合計
S5	内分泌・高血圧系	31	1	9	41	301	860
	栄養・代謝系	19	1	3	23		
	消化器系 1	19	1	9	29		
	消化器系 2	53	1	12	66		
	新生児・小児・思春期	29	1	8	38		
	加齢と老化・臨終	22	1	2	25		
	テュートリアル・TBL	49		0	49		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	3		1	4		
	AI・データサイエンスと医療	4		0	4		
	基本的・医学的表現技術	13		0	13		
	国際コミュニケーション	3		0	3		
	医療・患者安全学	5		0	5		
	健康管理	1		0	1		
S6	脳神経系 1	27	1	50	78	559	
	脳神経系 2	53	1	34	88		
	精神系	28	1	4	33		
	聴覚・耳鼻咽喉系	25	1	29	55		
	眼・視覚系	26	1	27	54		
	運動器系	32	1	27	60		
	皮膚粘膜系	18	1	6	25		
	テュートリアル・TBL	57		0	57		
縦断	研究プロジェクト	4		86	90		
	「至誠と愛」の実践学修	9		0	9		
	AI・データサイエンスと医療	5		0	5		
	国際コミュニケーション	4		0	4		
	健康管理	1		0	1		

第4学年

コマ数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年合計
S7	血液・リンパ系	32	1	16	49	309	832
	感染症系	19	1	9	29		
	免疫・アレルギー疾患・膠原病	20	1	26	47		
	環境と健康・疾病・障害	35	1	16	85		
	社会制度と保健・医療・福祉	32	1				
	東洋医学系	10	1	0	11		
	入門型臨床実習Ⅰ	0		19	19		
	臨床推論 TBL	29		0	29		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	11		6	17		
	AI・データサイエンスと医療	13		0	13		
	基本的・医学的表現技術	4		0	4		
	国際コミュニケーション	3		0	3		
	健康管理	1		0	1		
	医療・患者安全学	2		0	2		
S8	診療の基礎	59	1	34	94	523	
	基本的治療法	20	1	0	21		
	麻酔・周術期管理	16	1	0	17		
	救命救急医療	15	1	0	16		
	臨床基礎実習	0		102	102		
	入門型臨床実習Ⅱ	0		196	196		
	臨床推論 TBL	33		0	33		
	総合試験（共用試験）CBT		6	0	6		
	総合試験（問題解決能力試験）P-SAT		2	0	2		
	共用試験 OSCE		6	0	6		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	4		11	15		
	国際コミュニケーション	5		2	7		
	健康管理	1		0	1		
	医療・患者安全学	6	1	0	7		

第5学年

予定時間数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment合計	学年合計
S9	臨床実習Ⅰ（地域医療実習）	0	0	78	78	1656	1656
	臨床実習Ⅱ（必修診療科実習）	0	0	1248	1248		
	臨床実習Ⅲ（選択診療科実習）	0	0	273	273		
	病院実習総論（講義）	32	0	0	32		
	臨床統合試験	0	8	0	8		
縦断	「至誠と愛」の実践学修	16	0	0	16		
	健康管理	1	0	0	1		

第6学年

コマ数

Segment	科目名	講義	試験	実習	計	Segment 合計	学年合計
S9	臨床実習Ⅲ（選択診療科実習）	0	0	546	546	564	564
	病院実習総論	12	0	0	12		
	実力試験	0	2	0	2		
	共用試験 Post-CC OSCE	0	4	0	4		
S10	領域1（症候・病態の検査と診断）	12	1	0	13	95	95
	領域2（循環器・呼吸器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域3（造血・感染の機構と病態）	6	1	0	7		
	領域4（消化管と肝胆膵の機能と病態）	7	1	0	8		
	領域5（内分泌・代謝・栄養・ ホメオスタシスの機能と病態）	7	1	0	8		
	領域6（精神・神経機能と病態）	6	1	0	7		
	領域7（運動器の機能）	6	1	0	7		
	領域8（腎泌尿・性器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域9（感覚器の機能と病態）	6	1	0	7		
	領域10（女性・母性の健康と疾患）	6	1	0	7		
	領域11（発生・成長・発達と小児期の疾患）	6	1	0	7		
	領域12（社会環境と保健医療）	6	1	0	7		
	実力試験	0	2	0	2		
健康管理	1	0	0	1			

(看護学部) (25回生～)

学則関連規程

(第9条関係)別表 II-1 看護学部の授業科目および単位数、コマ数

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 人間を豊かな人間性を育み、生活者としての理解する基礎能力を有する	フィットネスの理論と実技 心理学 音楽(選) 美術(選) 生活科学論(選) 生物としての人間(選) 論理学(選) 倫理学A(選) 倫理学B(選) 医療人のための法学A(選) 医療人のための法学B(選) 歴史学A(選) 歴史学B(選) 社会と人間(選) 医療人のための経済学A(選) 医療人のための経済学B(選)	2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	23 8 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	人間関係論 教育学概論(選) 芸術表現法(選) 哲学A(選) 哲学B(選) 日本国憲法(保選)	1 2 2 2 2 2	15 15 15 15 15 15
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	英語I 日本語表現(選)	2 2	30 15	英語II 国際看護論I 国際看護コミュニケーションI(選) 女性とジェンダー(選) 初級ドイツ語I(選) 初級ドイツ語II(選) 初級中国語I(選) 初級中国語II(選) 初級コリア語I(選) 初級コリア語II(選) 文化人類学(選)	2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	30 8 30 15 15 15 15 15 15 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	人体の構造と機能 病態学概論 栄養代謝学 病態学I 生体防御機構	4 1 2 3 1	46 8 30 24 8	病態学II 薬理学 社会福祉学 小児病態学 老年病態学 母性病態学 精神病態学	3 2 1 1 1 1 1	24 15 8 8 8 8 8

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	看護学概論	2	15	基礎看護学各論Ⅳ	1	15
	基礎看護学各論Ⅰ	2	23	基礎看護学各論Ⅴ	1	8
	基礎看護学各論Ⅱ	2	23	成人看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅲ	1	15	成人看護学各論Ⅰ	2	23
	基礎看護学実習Ⅰ	2	46	小児看護学概論	1	8
				老年看護学概論	1	8
				母性看護学概論	1	8
				地域看護学概論	1	8
				精神看護学概論	1	8
				基礎看護学実習Ⅱ	3	69
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	地域包括ケア概論	1	8	地域包括ケア連携論	2	15
				学校保健(保選)	2	15
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	アカデミックスキル演習Ⅰ	1	15	アカデミックスキル演習Ⅱ	1	15
				保健医療統計学	1	15
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅰ	1	15	キャリア発達論Ⅱ	1	15
				医療と人権(選)	1	8
	計	58	562	計	63	603

(選)は選択科目

(保選)は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

区分	3年次			4年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する						
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立つて思考・活動できる基礎能力を有する	英語Ⅲ-1・2 国際看護コミュニケーションⅡ(選)	2 2	30 30	国際看護論Ⅱ(選) 国際看護コミュニケーションⅢ(選) 医療英語(Medical EnglishⅠ)(選) 医療英語(Medical EnglishⅡ)(選)	1 2 2 2	8 30 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	健康教育学	1	8	病態学特論(選) 疫学 医療行政・関係法規 保健医療行動科学	1 2 2 1	8 15 15 15
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	成人看護学各論Ⅱ 成人看護学各論Ⅲ 小児看護学各論 母性看護学各論 老年看護学各論 精神看護学各論 地域看護学各論 在宅看護論 家族看護論 成人看護学実習(慢性期) 成人看護学実習(急性期) 老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習	2 1 2 2 2 2 2 2 1 2 2 3 2 2	23 8 23 23 23 23 23 15 8 46 46 69 46 46	リエゾン精神看護 精神看護学実習 地域・在宅看護学実習 統合実習 公衆衛生看護学実習(保選)	1 2 2 2 5	8 46 46 46 115
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協力的に担う能力を有する	公衆衛生学 公衆衛生看護活動展開論(保選)	2 2	15 30	災害看護論 保健医療福祉行政論(保選) 公衆衛生看護管理論(保選) 地域包括ケア実習	1 1 1 1	8 15 8 23
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	研究方法論	2	15	卒業論文	2	30
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅲ	1	15	看護管理学 看護倫理	1 1	8 8
	計	39	565	計	33	482

(選) は選択科目

(保選) は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

卒業に要する単位数

ディプロマ・ポリシー	卒業に要する単位数		
	必修	選択	合計
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	4	5	9
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	7	6	13
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進、疾病予防にむけて働きかける能力を有する	27	0	27
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	56	0	56
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	7	0	7
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	7	0	7
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する	5	0	5
計	113	11	124

(看護学部) (23回生～24回生)

学則関連規程

(第9条関係)別表 II-1 看護学部の授業科目および単位数、コマ数

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	フィットネスの理論と実技 心理学 生体の化学 音楽(選) 美術(選) 生活科学論(選) 生物としての人間(選) 論理学(選) 倫理学A(選) 倫理学B(選) 医療人のための法学A(選) 医療人のための法学B(選) 歴史学A(選) 歴史学B(選) 社会と人間(選) 医療人のための経済学A(選) 医療人のための経済学B(選)	2 1 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	30 8 8 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15 15	人間関係論 教育学概論 芸術表現法(選) 哲学A(選) 哲学B(選) 日本国憲法(養選)(保選) 健康科学論(養選)(保選) カウンセリングの理論と実際(養選)	1 2 2 2 2 2 1 1	15 15 15 15 15 15 8 8
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	英語I 日本語表現(選)	2 2	15 15	英語II 国際看護論I 国際看護コミュニケーションI(選) 女性とジェンダー(選) 初級ドイツ語I(選) 初級ドイツ語II(選) 初級中国語I(選) 初級中国語II(選) 初級韓国語I(選) 初級韓国語II(選) 文化人類学(選)	2 1 2 2 2 2 2 2 2 2 2	15 8 30 15 15 15 15 15 15 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	人体の構造と機能 病態学概論 栄養代謝学 病態学I 生体防御機構	4 1 2 3 1	60 8 30 24 8	病態学II 薬理学 社会福祉学 小児病態学 老年病態学 母性病態学 精神病態学	3 2 1 1 1 1 1	24 15 8 15 15 15 15

区分	1 年次			2 年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	看護学概論	2	15	基礎看護学各論Ⅴ	1	15
	基礎看護学各論Ⅰ	2	30	成人看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅱ	2	30	成人看護学各論Ⅰ	2	30
	基礎看護学各論Ⅲ	1	15	小児看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅳ	1	15	老年看護学概論	1	8
	基礎看護学実習Ⅰ	1	23	母性看護学概論	1	8
				地域看護学概論	1	8
				精神看護学概論	1	8
				基礎看護学実習Ⅱ	2	46
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	地域包括ケア概論	1	8	地域包括ケア連携論	1	15
				学校保健(養選)(保選)	2	15
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	アカデミックスキル演習Ⅰ	2	30	アカデミックスキル演習Ⅱ	1	15
				保健医療統計学	1	15
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅰ	1	15	キャリア発達論Ⅱ	1	15
				医療と人権	1	8
	計	60	597	計	62	608

(選)は選択科目

(保選)は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

区分	3年次			4年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する						
2. 多様な価値観を包容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	英語Ⅲ-1・2 (英語Ⅲ-1・2のいずれか選択) 国際看護コミュニケーションⅡ (選)	2 2	15 30	国際看護論Ⅱ (選) 国際看護コミュニケーションⅢ (選) 医療英語 (Medical English I) (選) 医療英語 (Medical English II) (選)	1 2 2 2	8 30 15 15
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進・回復、疾病予防と回復にむけて働きかける能力を有する	健康教育学	1	15	病態学特論 疫学 医療行政・関係法規 保健医療行動科学	1 1 2 1	8 15 15 15
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	成人看護学各論Ⅱ 成人看護学各論Ⅲ 小児看護学各論 母性看護学各論 老年看護学各論 精神看護学各論 地域看護学各論 在宅看護論 家族看護論 成人看護学実習 (慢性期) 成人看護学実習 (急性期) 老年看護学実習Ⅰ 小児看護学実習 母性看護学実習	2 1 2 2 2 2 2 2 2 1 3 3 3 2 2	30 15 30 30 30 30 30 15 8 69 69 69 46 46	リエゾン精神看護 精神看護学実習 老年看護学実習Ⅱ 地域看護学実習Ⅰ (在宅) 統合実習 地域看護学実習Ⅱ (保選)	1 2 1 2 2 5	8 46 23 46 46 115
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協動的に担う能力を有する	公衆衛生学 公衆衛生看護活動展開論Ⅰ (保選)	2 1	15 15	災害看護論 公衆衛生看護活動展開論Ⅱ (保選) 公衆衛生看護管理論 (保選)	1 2 1	8 30 8
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	研究方法論	1	15	卒業論文	2	30
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯成長できる能力を有する	キャリア発達論Ⅲ	1	15	看護管理学 看護倫理	1 1	15 15
	計	39	637	計	33	511

(選) は選択科目

(保選) は保健師国家試験受験資格のための選択必修科目

別表 II-2 養護教諭一種免許課程に関する科目および単位数、コマ数

区分	1年次			2年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
養護に関する科目	栄養代謝学	2	30	薬理学	2	15
	人体の構造と機能	4	60	健康科学論	1	8
	生体防御機構	1	8	精神看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅰ	2	30	母性看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅱ	2	30	小児看護学概論	1	8
	基礎看護学各論Ⅲ	1	15	学校保健(養選)	2	15
	基礎看護学各論Ⅳ	1	15			
教職に関する科目	教育心理学(養選)	2	15	教職入門 (養選)	2	15
				教育学概論	2	15
				教育課程論(養選)	2	15
				特別支援教育概論 (養選)	1	8
				カウンセリングの理論と実際(養選)	1	8
教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目	英語Ⅰ	2	15	日本国憲法(養選)	2	15
	フィットネスの理論と実技	2	30	アカデミックスキル演習Ⅱ	1	15
	アカデミックスキル演習Ⅰ	2	30			

区分	3年次			4年次		
	授業科目	単位数	コマ数	授業科目	単位数	コマ数
養護に関する科目	公衆衛生学(養選)	2	15	疫学	1	15
	健康教育学(養選)	1	15	養護概説 (養選)	2	15
	成人看護学各論Ⅱ	2	30	学校保健管理論(養選)	1	15
	成人看護学実習(慢性期)	3	69			
	精神看護学各論	2	30			
	母性看護学各論	2	30			
	小児看護学各論	2	30			
	小児看護学実習	2	46			
	地域看護学各論	2	30			
教職に関する科目	教育方法論(養選)	2	15	教職実践演習	2	15
	生徒指導論(養選)	1	8	(養護教諭)(養選)		
	道徳、総合的な学習の時間、特別活動の理論と実践 (養選)	2	15	養護実習(養選)	5	115
	教育相談(養選)	2	15			
教育職員免許法施行規則66条の6に定める科目						

(養選)養護教諭一種免許状の授与を受けるための選択必修科目

ただし、教職実践演習(養護教諭)、養護実習を除く科目については自由選択として(卒業要件に含まない)全員が履修可能

なお、「カウンセリングの理論と実際」については選択科目として卒業要件の科目に含まれる

養護教諭一種免許状取得に要する単位数

区分	免許取得に要する単位数		
	必修	選択必修	合計
養護に関する科目	37	7	44
教職に関する科目	1	22	23
教育職員免許法施行規則 66 条の 6	7	2	9
計	45	31	76

卒業に要する単位数

ディプロマ・ポリシー	卒業に要する単位数		
	必修	選択	合計
1. 豊かな人間性を育み、生活者としての人間を理解する基礎能力を有する	7	5	12
2. 多様な価値観を受容し、国際的な視野に立って思考・活動できる基礎能力を有する	7	6	13
3. 人間を成長発達する存在として捉え、看護学に基づき系統的に理解し、健康維持・増進、疾病予防にむけて働きかける能力を有する	27	0	27
4. 看護の基本技術を身につけ、人間関係の基盤形成と科学的思考に基づいた看護実践能力を有する	57	0	57
5. 地域における保健・医療・福祉・教育等の関係者と連携し、チーム医療を主体的かつ協調的に担う能力を有する	5	0	5
6. 看護学に必要な研究の基礎能力を身につけ、現状の課題を発信する能力を有する	7	0	7
7. 専門職としての倫理観を育み、自己の能力を評価し、女性医療人として生涯発達しつづける能力を有する	6	0	6
計	116	11	127